bêllFace

圧倒的に提案しやすい

オンライン営業資料作成のポイント

Program

はじめに

デザイン

フォント

シンプル

カラー

ページ

統一感

表現方法

1メッセージ

箇条書き

統一感



はじめに~どんな営業資料が良い?~

結論

伝わりやすい資料

営業資料は、お客様が資料を見ただけで商談内容が伝わるくらいわかりやすい資料であることが重要です。

では、伝わりやすい資料とはどういう資料でしょうか。

それは、内容が直感的に「判断・把握」できるような資料です。人間が言葉を聞いたり、文字を読んだりする時には一定の理解スピードがあります。その限界を超えて情報量の多い資料を作っても、お客様には伝わりません。情報の取捨選択を行い、パッと見で内容がわかる資料をつくることが重要です。



Chapter 1 デザイン~フォント~

フォント

推奨するフォント

メイリオ18pt以上

- 優れた「視認性」「可読性」「判読性」
- 太字対応「しっかり太くなる」
- 等幅フォントなのでバランスが良い

Chapter 2 デザイン ~シンプル~

シンプルではない資料

世の中には、明朝体やゴシック体など様々なフォントがあります。オンライン商談用の資料を作る時は、どのフォントが良いのでしょうか。ちなみにこの資料はオンライン商談資料用ではありませんので、Noto Sans CJK JPというフォントを利用しています。



メイリオを18pt以上で使うのがオススメです。メイリオはとても優れた「視認性」「可読性」「判読性」を持っており、しっかり太くなります。また、等幅フォントなのでバランスが良いのも特長です。ぜひメイリオをご使用ください。



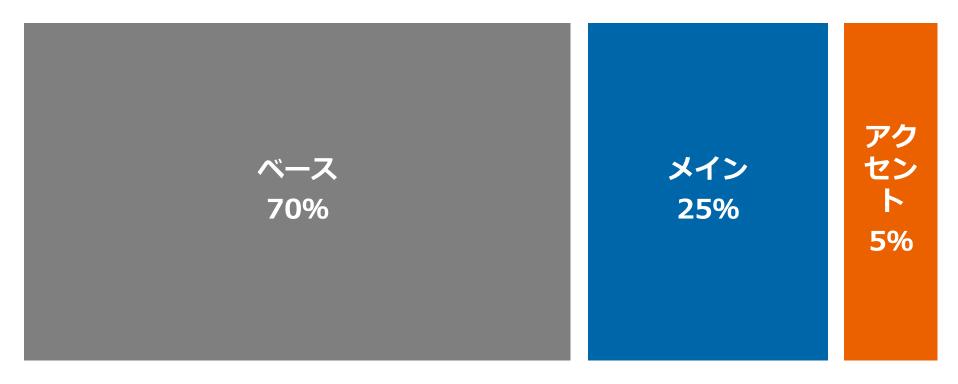
Chapter 3

デザイン ~カラー~

黒は重たい

×黒	○灰色
黒はPC画面では重たく強い	やわらかい印象の灰色がオススメ

色彩とバランス



- アクセントは目立つ色で
- 色数を増加するなら明度/彩度を揃える

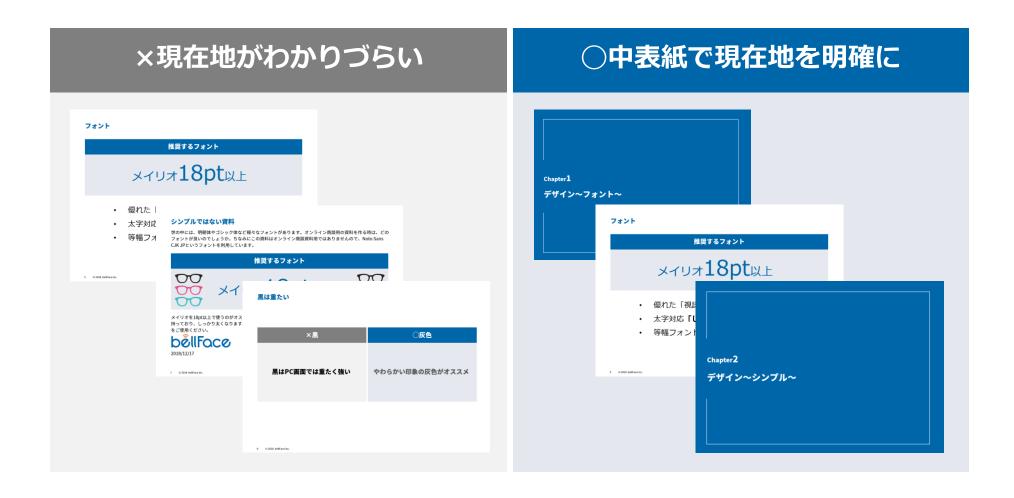
色の印象

知的・誠実 情熱・興奮 親和・元気 陽気・活発 健康・穏やか 神秘的 高級・威厳 落ち着き

Chapter4

デザイン ~ページ~

現在地表示用のページを差し込む



Chapter 5 表現方法 ~統一感~

資料の統一感

フォントや色、フォーマットなど、資料には統一感が必要です。統一感のない資料はごちゃごちゃしていて、うるさい印象を与えるため、頭に入りにくくなります。



Chapter 6 表現方法 ~1メッセージ~

1スライド1メッセージ

「1ページ1分くらいのボリュームで」と言われることもありますが、オンライン商談では対面の資料よりも飽きさせない工夫が必要です。1スライド1メッセージでとにかく簡潔に動きをつけるのがオススメです。

×1slide = 1minutes **○1slide=1messages** フォント フォント 推奨するフォント 推奨するフォント メイリオ18pt以上 メイリオ18pt以上 優れた「視認性」「可読性」「判読性」 推奨する色 • 太字対応「**しっかり太くなる**」 等幅フォントなのでバランスが良い 黒はPCでは重たすぎる 灰色 やわらかい灰色がオススメ 6 © 2018 bellFace inc. 5 © 2018 bellFace inc. 1スライド1メッセージにすることで、スライドはよ 1分も十分短いが、1スライドに複数メッセージ含め ると伝わりづらい りシンプルになる オンラインだと飽きやすいという課題も 動きが増えるので、飽きない

Chapter 7 表現方法~箇条書き~

箇条書きを使う

簡潔なスライドにするためにも、箇条書きは重要です。テキストでいくつかのことを伝える時には、必ず箇条書きを使いましょう。



Chapter8 表現方法 ~専門用語は使わない~

専門用語は使わない

